

○「高校生のためのリサーチプラン発表&研修会」

9月5日（土）本校の第2セミナー教室をメイン会場として、オンライン、及び校内の各教室に分かれて五国SSH連携プロジェクト「高校生リサーチプラン発表、研修会」を開催しました。この活動は本校の生徒に加えて、他校からも参加生徒を募っており、探究活動におけるリサーチプランの立案・作成の重要性を再確認するとともに、お互いのリサーチプランを持ち寄り、助言やコメントをし合うことでより深い探究活動を促すことを目的としています。

今回は、冒頭に神戸大学アドミッションセンター特命准教授の進藤先生から、「探究活動におけるリサーチプランの必要性」というテーマで講義をしていただきました。リサーチプランの作成を通じて、研究の目的を明確にし、自分たちの研究の社会的な位置づけや意義を見出す、という今後おさえておくべき点はもとより、高校生にとっては研究の道筋を確認し、相談を受けるための計画書となることを再認識しました。参加生徒は熱心に聴き入っていました。

実習の時間を通して参加各校がお互いのリサーチプランの発表を通して交流しました。実習Ⅰの時間には1グループ4チームで4グループに分かれ、まずお互いが発表を行い、発表後や実習Ⅱの時間にそれぞれのグループの助言者より質問や助言を受け、実習Ⅲの時間にそれをもとに各々のリサーチプランを改善、修正を加え改めて発表を行う、という3部構成で行われました。助言者の皆さんからは厳しくもあたたかい指導をいただき、最後の実習Ⅲの発表で改善できた点を評価していただいたチームも少なくありませんでした。助言者の方々からの助言や参加校同士の意見交換の機会を受けて、有意義な時間を過ごすとともに、更なる探究活動の指針が見える良い発表会となりました。

発表参加団体

- ・東京都立多摩科学技術高等学校
- ・武庫川女子大学附属高等学校
- ・兵庫県立長田高等学校
- ・兵庫県立三田祥雲館高等学校
- ・兵庫県立宝塚北高等学校

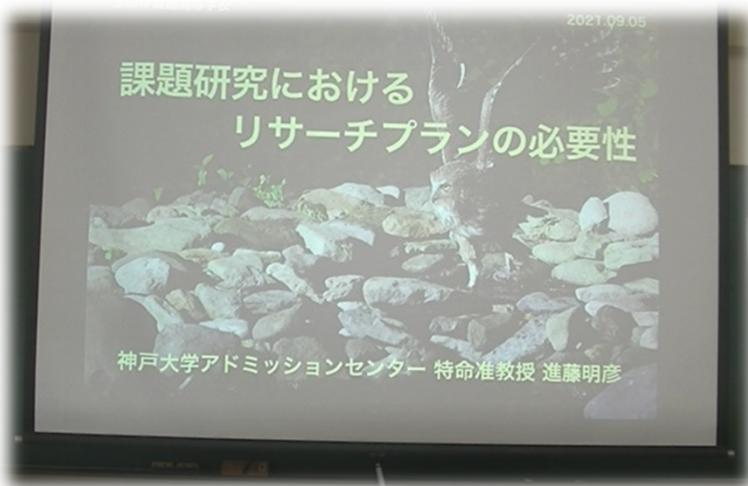
助言者

京都大学 名誉教授 馬場正昭 先生

広島大学 広島大学大学院 統合生命科学研究科 泉俊輔 教授

神戸大学 アドミッションセンター 進藤明彦 特命准教授

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 馬場美智子 教授



TA :

東京大学大学院 情報理工学系研究科 上村周作さん

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 田淵蓮さん

京都大学大学院 理学研究科 倉遥香さん 京都教育大学大学院 安田圭祐さん

筑波大学 生命環境学群 片岡柁人さん 広島大学 理学部 高津舞衣さん

岐阜大学 応用生物科学部 新谷美波さん 大阪工業大学 工学部 飯田陽さん

慶應義塾大学 環境情報学部 前田彩花さん

(※数名の助言者はオンラインでご参加くださいました)

○五国SSH連携プログラム 参加者募集

令和3年度 兵庫「咲いテク」事業の案内です。

①「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう～星空の感動をつたえよう～」(予定)

第一回 10月30日(土) 13～16:10・・・学校からオンラインで参加

第二回 12月18日(土) 13～14:00・・・動画配信

※別の日(10月中)に明石市立天文科学館にプラネタリウム投影見学に行きます

②「数学トレーニングセンター兵庫」(予定)

第一回 11月13日(土) 9:30～12:40

第二回 12月11日(土) 9:30～12:40

場所はいずれも神戸大学附属中等教育学校

①「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう」は明石北高校主催の、明石市立天文科学館の見学を行ったり、学芸員の方々に動画の作成方法などを教えていただく講座です。昨年度は本校から3名が参加しました。

②「数学トレーニングセンター兵庫(数学トレセン兵庫)」は数学オリンピックの参加(さらに予選通過!)を目指す人にむけての講座になります。

どちらも参加希望の人は9月30日までにGS科井上まで伝えてください。

昨年度の①「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくろう～星空の感動をつたえよう～」の様子を紹介いたします。



○科学系オリンピックの経過報告

1学期から科学系オリンピックの案内をさせてもらっていますが、今年もGS科生を中心に多くの人たちの申し込みがありました。生物学オリンピックでは本校生が1名予選を通過しています。